

○研修報告書

日 時：令和6年2月1日（木）14：00～17：00

場 所：京都市（京都JAビル）

講師：元農林水産省スマート農業推進担当 渡邊智之

○農業DXの将来像

1. なぜこれからの農業に情報武装が必要なのか。
2. 日本人の農法をブランドに。
3. 農業DXの主演スマートファーマー
4. 次世代食・農情報流通基盤（スマートフードチェーン）
5. 「リアル×バーチャル」の新しい農業の形

（講義を聞いて）

日本の農業は儲からないと言われるが、日本の自給率をあげるためにも農家の存在は必要不可欠であり、そのための農業DXが及ぼす農業の将来像を知るうえで良い機会となった。

そこで、なぜこれからの農業に情報武装が必要なのかであるが、農家が作物を出荷しその作物に問題が発生した場合の責任は誰が取ることとなるかであるが、流通過程での責任の所在は不明となり、最後には農家が全責任を負うこととな